

学校名	富士河口湖町立小立小学校
研究主題	すべての児童が「わかる・できる」を実感できる授業の創造 ～「指導と評価の一体化」を図るための学習評価を通して～
<b>研究のキーワード</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外国語の授業づくり</li> <li>・学習評価の充実</li> <li>・指導と評価の一体化</li> <li>・パフォーマンス課題の設定とその見取り方（評価方法、ルーブリック）</li> <li>・振り返りシートの作成（2年次）</li> <li>・学習到達目標（CAN-DO リスト形式）の作成と見直し（2年次）</li> </ul>	

## 1 研究内容及び具体的な研究活動

### （1）研究内容

#### ①外国語の授業づくり

すべての児童が「わかる・できる」を実感できる授業づくりを目指して、以下のポイントに重点を置いて取り組む。

1. バックワードデザイン（逆向き設計）による単元構成
2. 1時間の授業構成のパターン化（基本モデルの提示）
3. 第二言語習得理論をもとにした授業設計（インプット・アウトプット、学習者中心）
4. 振り返り活動の重視
5. 教科書、副読本、デジタル教材の効果的な活用
6. 英語支援員・ALT との連携

#### ②学習評価について

学習評価には、教師による評価と子ども自身による評価の2つの視点が存在する。今年度は、特に、教師による学習評価を中心に研究を進める。「どのような視点で、どのような力を評価するのか」「評価のための材料は何か」「評価をどのタイミングで行うのか」といった評価に対する疑問を、授業研究等を通して解決していく。また、学習評価を通して、外国語の授業づくりを深める。

### （2）具体的な研究活動

#### ①外国語の授業づくり、学習評価についての学習会の実施

#### ②研究授業の実施（第3学年、第5学年）

※指導案については、別紙参照。

○単元のゴールに設定するパフォーマンス課題をもとに、バックワードデザイン（逆向き設計）にて単元を構成する。

**第3学年** 単元名 What do you like? (Let's Try! 1 Unit5)

本時の活動 「英語でインタビューをして、友達の好きなものを知ろう。」

**第6学年** 単元名 Where is the post office? (NEW HORIZEN Elementary 5 Unit5)

本時の活動 「ALT に富士河口湖町のおすすめの場所を道案内しよう。」

○児童のパフォーマンスを見取る指標（評価基準）を明確に設定し、評価を行う。評価に対する共通理解を深めるために、研究授業において全職員が指標をもとに評価を行い、協議をする。

### ③一人一英語実践シートの作成

学んだ理論の一部を活用し、1時間、あるいは1単元の英語の授業プランを立て、実践をする。

## 2 研究の成果と課題（○成果●課題）

### ①外国語の授業づくりについて

○2本の研究授業から授業づくりの重点1～6の具体的なイメージを持つことができた。特に、バックワードデザイン（逆向き設計）による単元構成を行い、単元の最終の言語活動や評価規準及び評価基準、身に付けさせたい力を明確にした上で、必要な学習活動を遡って計画していく単元構成法に取り組んだことは有効であった。学習目標が明確になり、学習活動を精選することができるので、児童にとってわかりやすく、すべての児童が参加できる授業づくりにつなげることができた。

○「学んでから使う、そして使いながら学ぶ」というインプットとアウトプットを重視し、教師による、指導・助言、修正、問いかけ等によって、学習者の気づきを促す授業づくりを進めることができた。

●バックワードデザインによる授業づくり、パフォーマンス評価をALTと共通理解を図りながら、より連携して進めるためには、打合せ時間の確保が必要である。

●中学年への接続を意識した低学年における外国語活動はどのように進めたらよいか。

●高学年は、他教科との関連内容も多いため、教科横断的な視点で授業づくりができるとうよい。

### ②学習評価について

○3つの資質・能力のうち、特に、思考力・判断力・表現力の育成に重点を置き、学習評価の充実を図ることができた。2本の研究授業をとして、以下のような成果を見出すことができた。

1. 児童の学びを多面的・多角的に評価する。（資質・能力をベースに評価）
2. 評価規準・評価基準を明確にする。（何ができるのか）
3. 児童と評価基準を共有する。
4. ポイントを絞った評価を行う。（記録に残す評価と記録に残さない評価）
5. 単元を通して、児童の学習状況を見取る。

○研究を進めるなかで、「～ができた。」「～ができない。」という知識・技能に偏った評価だけでなく、知識・技能をどのように活用したかという、児童の学びを多面的・多角的に評価することの重要性に気付くことができた。

○学習評価に焦点を当てて実践を重ねる中で、外国語の授業のみならず、他教科の指導観が大きく変わってきた。

●振り返りカードをどのように活用して評価につなげるか、振り返りカードの内容の検討も含めて、今後の研究課題である。

●研究仮説の検証を行うために、児童へのアンケート調査や発話記録、抽出児童の見取りや行動記録などデータを分析し、エビデンスとなる資料や事実を示す取組を進めていく必要がある。

### 3 研究授業の概要

#### 【第3学年】

- (1) 単元名 What do you like? すきなもの、おしえて!(Let's Try! 1 Unit 5)  
 (2) 「CHALLENGE リスト」の形での学習到達目標 (第3学年)

聞くこと	話すこと [やり取り]
ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身の回りの物を表す簡単な語句を聞き取ることができる。	学級の友達、先生、ALT等のサポートを受けて、自分のことや身の回りの物について、簡単な語句や基本的な表現を用いて質問したり、答えたりすることができる。

※「聞くこと」については、目標に向けて指導は行うが、記録に残す評価は行わない。

(3) 本時の目標

インタビューを通して学級の友達のことをよく知るために、相手に伝わるように工夫しながら、好きなもの尋ねたり答えたりして伝え合う。[思考力・判断力・表現力等] [学びに向かう力・人間性等]

(4) 本時の評価規準

- ・インタビューで学級の友達のことをよく知るために、相手に伝わるように工夫しながら、飲食物やスポーツなど、身の回りの物について、好きな物を尋ねたり答えたりして伝え合っている。  
[思考・判断・表現]
- ・インタビューで学級の友達のことをよく知るために、相手に伝わるように工夫しながら、飲食物やスポーツなど、身の回りの物について、好きな物を尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。  
[主体的に学習に取り組む態度]

(5) 授業の展開 (第4時間目/全4時間)

時間	児童の活動	指導者の活動	指導上の留意点 ◎評価規準 (評価方法)
1 5 2	○挨拶をする。  ○ <b>【Let's Chant】</b> ・音声に合わせてチャンツを言う。 ○めあてを確認する。	・全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。  ・児童の実態により、スピードを選ぶ。	・デジタル教材
めあて 英語でインタビューをして、友達の好きなものを知ろう。			
5 15	○インタビューの進め方を確認する。  ○ <b>【Activity②】</b> ・「すきなものカード」と「インタビューカード」を使って、お互いにインタビューする。 ・前半は、隣の席の児童とペアを組む。 ・後半は、教室を歩きながら自由にペアを作り交流する。  <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;">           &lt;想定される児童のやり取り例&gt;            A/B: Hello.            A: What color do you like?            B: I like ~.            A: What sport do you like?            B: I like ~.            A: What food do you like?            B: I like ~.            (A,B交代)            A/B: Thank you.         </div>	・指導者がインタビューをする役、ALTが答える役でデモンストレーションをする。 ・パワーポイントを使って確認する。  ・2つの質問 (color, animal) は指定、3つ目の質問は前時に考える時間を取り、準備しておく。 ・途中で活動をいったん止め、よいやり取りをみんなの前で紹介する。 ・指導者も活動に加わりながら、必要に応じて支援する。	◎インタビューで学級の友達のことをよく知るために、相手に伝わるように工夫しながら、飲食物やスポーツなど、身の回りの物について、好きな物を尋ねたり答えたりして伝え合っている。 (行動観察・振り返りシート記述点検) ◎インタビューで学級の友達のことをよく知るために、相手に伝わるように工夫しながら、飲食物やスポーツなど、身の

5	○いくつかのペアが全体の前でインタビューを発表する。	・やり取りの中でよかった点を児童に伝える。	回りの物について、好きな物を尋ねたり答えたりして伝え合おうとしている。(行動観察・振り返りシート記述点検)
7	○ステレオゲームをする。 ・複数の児童が前に立ち、座っている児童が”What color do you like?”と尋ねる。 ・前の児童が同時に答え、座っている児童はそれぞれが何と言ったのかを聞き取る。	・指導者とALTで見本を見せる。 ・声が揃うように、「1・2」と声掛けをする。 ・前に立つ児童を2人、3人と増やしていく。	
4	○振り返りシートを記入する。		
1	○挨拶をする。		

(6) 評価の記録例

○行動観察

- ・相手に伝わるように工夫している様子が見られた児童  
→「思考・表現・判断」「主体的に学習に取り組む態度」にチェック  
→「ジェスチャーを交えて」「スムーズなやり取り」と記録
- ・その場で質問する項目を考え、答えを記録できた児童  
→「思考・表現・判断」「主体的に学習に取り組む態度」にチェック  
→「アドリブ」と記録

○振り返りシート

- ・工夫した点を記述することができている児童  
→「〇〇に工夫して」「〇〇に気を付けて」と記録
- ・学んだ単語や表現について記述することができている児童  
→「身の回りの物を表す単語や表現に慣れ親しんだ」と記録
- ・相手意識を持つことができていた児童  
→「友達の好きなものを知ることができた」と記録

板書計画

<p>め 英語でインタビューして、友だちの好きなものを知ろう。</p> <p>What do you like?</p> <table border="1"> <tr> <td>color 色</td> <td>sport スポーツ</td> <td>food 食べ物</td> </tr> <tr> <td>fruit くだもの</td> <td>animal 動物</td> <td>number 数</td> </tr> </table>	color 色	sport スポーツ	food 食べ物	fruit くだもの	animal 動物	number 数	<p>インタビューのやり方</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> <li>・しつ問① (color : 色)</li> <li>・しつ問② (animal : 動物)</li> <li>・しつ問③ (自由にしつ問しよう!)</li> </ul> <p>【相手と交たい】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・あいさつ</li> </ul> <p>(前半はデジタル教科書でチャンツを、後半はパワーポイントでインタビューのやり方を、プロジェクトで投影。)</p>
color 色	sport スポーツ	food 食べ物					
fruit くだもの	animal 動物	number 数					



研究授業後に、ポスターセッション形式にて、授業づくりや評価について交流

Unit5 What do you like? すきなもの、おしえて!

名前

① 10/13 (め) 身の回りのものやすきなものを英語で言ってみよう。			
ふりかえり (Oでかこみましよう)		感想 (学んだ、わかった、できた、がんばった)	
身の回りのもの(色、食べ物、スポーツ)を正しく英語で言えた。	◎○△		ケループ分けをするのが楽しかった。
くふうしてすきなものを答えることができた。	◎○△		聞く時はWhatというところが、か
楽しくゲームや会話をすることができた。	◎○△		しにくるということを学びました。

② 10/20 (め) 英語ですきなものをしつ問する言い方をおぼえよう。			
ふりかえり (Oでかこみましよう)		感想 (学んだ、わかった、できた、がんばった)	
身の回りのもの(色、食べ物、スポーツ)を正しく英語で言えた。	◎○△		「わたしはだれでしょう?」
くふうしてすきなものをしつ問できた。	◎○△		わたしはたれで、クイズで、ちゃんのかす
楽しくゲームや会話をすることができた。	◎○△		くおもしろくてかんとどうしました。

③ 10/27 (め) 自分のすきなものをまとめて、インタビューのじゅんびをしよう。			
ふりかえり (Oでかこみましよう)		感想 (学んだ、わかった、できた、がんばった)	
くだものや動物の名前を正しく英語で言えた。	◎○△		今日はインタビューのじゅんびをし
くふうしてすきなものをしつ問できた。	◎○△		ました。お話をかくのかわすか
楽しくゲームや会話をすることができた。	◎○△		しかったです。

④ 10/28 (め) 英語でインタビューして、友だちのすきなものを知ろう。			
ふりかえり (Oでかこみましよう)		感想 (学んだ、わかった、できた、がんばった)	
すきなものを正しく英語で答えられた。	◎○△		今日友だちにインタビューをしました。
くふうして友だちにインタビューすることができた。	◎○△		カードは1まいしかできなかったけど
楽しくゲームや会話をすることができた。	◎○△		友だちのすきな色や食べ物、数、食べ物

くだものをおぼえられて楽しかったです。

Unit5 What do you like? すきなもの、おしえて!

名前

① 10/13 (め) 身の回りのものやすきなものを英語で言ってみよう。			
ふりかえり (Oでかこみましよう)		感想 (学んだ、わかった、できた、がんばった)	
身の回りのもの(色、食べ物、スポーツ)を正しく英語で言えた。	◎○△		おぼえられない英語が
くふうしてすきなものを答えることができた。	◎○△		たくさんあるのでたく
楽しくゲームや会話をすることができた。	◎○△		さんおぼえたいです。

先生ゾーン  
このから練習して  
おぼえていきましょう!

② 10/20 (め) 英語ですきなものをしつ問する言い方をおぼえよう。			
ふりかえり (Oでかこみましよう)		感想 (学んだ、わかった、できた、がんばった)	
身の回りのもの(色、食べ物、スポーツ)を正しく英語で言えた。	◎○△		「わたしはだれでしょう?」
くふうしてすきなものをしつ問できた。	◎○△		のもんだいが楽しかった。
楽しくゲームや会話をすることができた。	◎○△		とくに自分が出るかわから

先生ゾーン  
おぼえたいです

③ 10/27 (め) 自分のすきなものをまとめて、インタビューのじゅんびをしよう。			
ふりかえり (Oでかこみましよう)		感想 (学んだ、わかった、できた、がんばった)	
くだものや動物の名前を正しく英語で言えた。	◎○△		アニマル、カンパという言葉を
くふうしてすきなものをしつ問できた。	◎○△		おぼえられてよかったです。
楽しくゲームや会話をすることができた。	◎○△		ママやいもうとにインタビュー

先生ゾーン  
明日は本番!  
がんばろう!!

④ 10/28 (め) 英語でインタビューして、友だちのすきなものを知ろう。			
ふりかえり (Oでかこみましよう)		感想 (学んだ、わかった、できた、がんばった)	
すきなものを正しく英語で答えられた。	◎○△		インタビューが楽しかったです。
くふうして友だちにインタビューすることができた。	◎○△		とくにたえるほうが楽しかったです。
楽しくゲームや会話をすることができた。	◎○△		またやりたいです。

先生ゾーン  
上手に聞くのは  
答えてくれるのは

【第5学年】

(1) 単元名 Where is the post office? 外国の人に富士河口湖町を案内しよう。

(NEW HORIZEN Elementary 5 Unit 5)

(2) 「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標 (第5学年)

聞くこと	話すこと [やり取り]
ゆっくりはっきりと話されれば、道案内の場所や位置の具体的な情報を聞き取ることができる。	基本的な表現を用いて、場所についてたずねたり、道を案内したりすることができる。

(3) 本時の目標

ALT に富士河口湖町のことを知ってもらうために、富士河口湖町のおすすめの場所の道案内をすることができる。 [思考力・判断力・表現力等] [学びに向かう力・人間性等]

(4) 本時の評価規準

- 富士河口湖町のおすすめの場所について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝えている。 [思考・判断・表現]
- 富士河口湖町のおすすめの場所について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。 [主体的に学習に取り組む態度]

(5) 授業の展開 (第8時間目/全8時間)

時間	児童の活動	指導者の活動	指導上の留意点 ◎評価規準 (評価方法)
5分	○挨拶をする。 ○【Let's Sing】Excuse me. ・音声に合わせて歌う。	・全体に挨拶し、個別に数名の児童に挨拶する。 ・児童の実態により、スピードを選ぶ。	・デジタル教材
富士河口湖町のおすすめの場所の道案内をしよう。			
35分	○Small Talk ・指導者からの質問に富士河口湖町のおすすめの場所を答える。  ○【Step3】 p.51 ・富士河口湖町のおすすめの場所を確認する。 ・ALT におすすめ場所の道案内をする。 ・ペアの友達と道案内をする。 やり取りの例	・前時に作成したワークシートを確認させながら、おすすめ場所を数名発表させる。 ・指導者とALTと交互に児童にたずねる。  ・進め方の例を示し、相手の言葉に反応して答えるように助言する。 ・2グループに分ける。	・ワークシート (前時に取り組んだもの) ・富士河口湖町の地図  ◎富士河口湖町のおすすめの場所について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝えている。(パフォーマンステスト・ワークシート) ◎富士河口湖町のおすすめの場所について、簡単な語句や基本的な表現を用いて、伝え合おうとしている。(パフォーマンステスト)
	ALT: Excuse me. ALT: What is your favorite place?  ALT: How much is the ticket? ALT: Oh! I want to go to the Ropeway. Where is the Ropeway?  ALT: Thank you very much.	S: Yes? S: I like the Ropeway. You can see Mt. Fuji. You can see beautiful Kawaguchiko. S: It's 500 yen. Let's try.  S: You are here. Go straight for one block. Turn right. Go straight for two blocks. Turn right. Go straight for one block. Turn left. Go straight for just a little bit. You can see it on your right. S: You're welcome.	

	<ul style="list-style-type: none"> <li>友達の道案内について気付いたことや良かったことなどを交流する。</li> <li>友達の道案内を聞いて、自分自身の道案内について振り返り、再度ALTに道案内をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>途中で道案内の仕方について振り返らせる場面を設定する。</li> <li>友達の工夫している点を参考にし、自分の1回目の発表を振り返らせ、2回目の発表がよりよくなるようにさせる。</li> <li>ALTと評価基準を共有し、評価を行う。</li> </ul>	
5分	<ul style="list-style-type: none"> <li>○本時の活動を振り返る。</li> <li>・振り返りシートに記入する。</li> <li>○挨拶をする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のねらいに照らして児童を称賛する。</li> <li>・挨拶をする。</li> </ul>	

(6) 評価基準

「話すこと [やり取り]」の思考・判断・表現

十分満足できる状況(a)	おおむね満足できる状況(b)	努力を要する状況(c)と指導の手立て
相手の反応を確かめながら、自分のおすすめの場所への道案内や、おすすめの原因を試行錯誤しながらも二文以上伝えている。	相手の反応を確かめながら、自分のおすすめの場所への道案内や、おすすめの原因を試行錯誤しながらも一文伝えている。	自分のおすすめの場所への道案内やおすすめの原因を伝えていない。 →ワークシートを見ながら、その場で個別支援を行う。

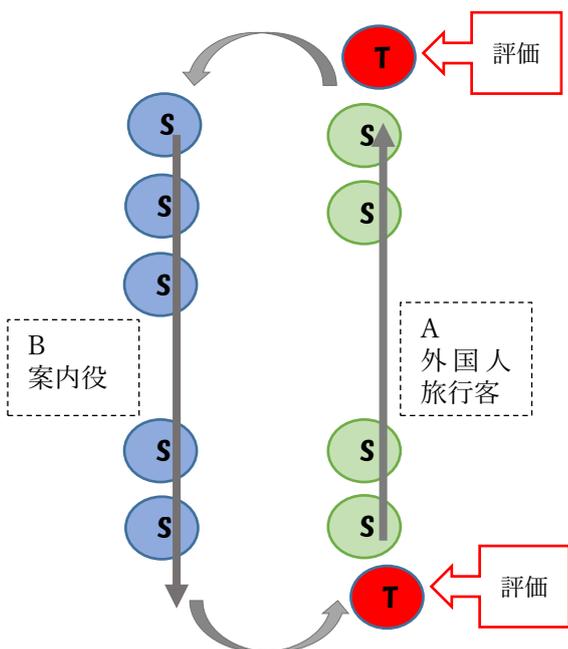
「話すこと [やり取り]」の主體的に学習に取り組む態度

十分満足できる状況(a)	おおむね満足できる状況(b)	努力を要する状況(c)と指導の手立て
相手の反応や友達とのやり取りから、自分のおすすめの場所への道案内やおすすめの原因をさらに伝えようとしている。	自分のおすすめの場所への道案内や、おすすめの原因を伝えようとしている。	自分のおすすめの場所への道案内やおすすめの原因を伝えていない。 →ワークシートを見ながら、その場で個別支援を行う。

評価の方法

ローテーショントークの実施

※対話をするペアが重ならないように循環させる。



パフォーマンスの様子



# 児童の振り返りシート

Unit 5 Where is the post office? Class 2 Number 7 Name \_\_\_\_\_

**Our Goal** 富士河口湖町のおすすめの場所の道案内をしよう。

○ 富士河口湖町に来た外国の人におすすめしたい場所と理由を考えよう。

おすすめ場所	理由	おすすめ場所	理由
ふい臭	いろは食べ物や作らなから おすすめのアウトラクションコースである。	パル	文房具や服などたくさんの物が売っているから
アミュージメント	メーアイドアンドメーアトラクションアイン アライヴシートコース	デパートストア	ユウキャンバイナーンジゲス

Date	富士河口湖町のおすすめの場所の道案内をする準備をしよう	Date	富士河口湖町のおすすめの場所の道案内をしよう
10/28	①積極的に取り組んだ ☹️ 🌀 😊		①積極的に取り組んだ ☹️ 😐 🌀
	②今回の授業で話したり聞いた りした英語が、よく分かった。 ☹️ 🌀 😊		②今回の授業で話したり聞いた りした英語が、よく分かった。 ☹️ 😐 🌀
	③できるようになったなと思う ことを書こう。 道案内が出来るようになった		③できるようになったなと思う ことを書こう。 説明がきちんと出来た
	④まだわからないな、ここを がんばりたいと思うことを書こう。 理由をちゃんと言えなから 言えるようにしたい。		④まだわからないな、ここを がんばりたいと思うことを書こう。 質問されたことが分からな から言えるようにしたい。

Unit 5 Where is the post office? Class 5-2 Number 16 Name \_\_\_\_\_

**Our Goal** 富士河口湖町のおすすめの場所の道案内をしよう。

○ 富士河口湖町に来た外国の人におすすめしたい場所と理由を考えよう。

おすすめ場所	理由	おすすめ場所	理由
Topeway	河口湖の景色といっしょに 富士山も見れるから	library	たくさんの本やDVDがあっ て こわいのからおもしろいのもあ

Date	富士河口湖町のおすすめの場所の道案内をする準備をしよう	Date	富士河口湖町のおすすめの場所の道案内をしよう
10/28	①積極的に取り組んだ ☹️ 😐 😊		①積極的に取り組んだ ☹️ 😐 😊
	②今回の授業で話したり聞いた りした英語が、よく分かった。 ☹️ 🌀 😊		②今回の授業で話したり聞いた りした英語が、よく分かった。 ☹️ 🌀 😊
	③できるようになったなと思う ことを書こう。 おすすめ場所と 理由が言えるようになった		③できるようになったなと思う ことを書こう。 その場所のようかい ができた
	④まだわからないな、ここを がんばりたいと思うことを書こう。 質問された時に 答えられない		④まだわからないな、ここを がんばりたいと思うことを書こう。 おもしろいなどの 質問ができませんでした

## 単元で使用したオリジナル教材



## 研究授業後に、ポスターセッション形式にて、授業づくりや評価について交流

